

報告第14号 令和7年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告について

1. 事業名称

令和7年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告

2. 事業概要

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」第22条第1項の規定に基づき、監査委員の意見を付けて議会に報告するもの

3. 算定方法

A	金額
流動資産	2, 0 4 0, 6 5 5千円

B	金額
流動負債	1, 2 2 7, 8 4 9千円
控除企業債	△5 2 7, 3 8 1千円
小計	7 0 0, 4 6 8千円

A－B	金額
資金剰余額	1, 3 4 0, 1 8 7千円

4. 算定結果

資金不足はなく、資金不足比率は生じない

報告第14号 令和7年度交野市水道事業会計資金不足比率の報告について

公営企業会計に係る資金不足額等																標準財政規模(x)		17,584,934		(単位:千円)								
特別会計名	(1)							(2)	(3)					(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	うち指定管 理者利用料 金	(11)	資本+負債 k	PFI建設事 業費等のう ち流動負債 に係るリー ス債務 l	(12)	資金不足比 率 (9)/(12) (%)	(13)	標準財政規 模比 (8)/x (%)
	a-b-c-d-e (-f)	流動負債 a	控除企業債 等 b	控除未払金 等 c	控除額 d	PFI建設事 業費等 e	土地前受金 f		算入地方債	g-h-i(-j)	流動資産 g	控除財源 h	控除額 i															
水道事業会計	700,468	1,227,849	527,381						2,040,655	2,040,655						△ 1,340,187	0	1,340,187	-	1,334,668				1,334,668	-			7.6
宅地造成																												

※(8)は、連結実質赤字比率の算定に用いる額(資金不足額は負の値で表示)であり、(9)は、資金不足比率の算定に用いる額(資金不足額は正の値で表示)である。

※(8)は、連結実質赤字比率の算定に用いる額(資金不足額は負の値で表示)であり、(9)は、資金不足比率の算定に用いる額(資金不足額は正の値で表示)である。